

2025年度

二チイキッズ奈良三条保育園 自己評価総括表

地域社会における保育施設として、その運営や保育内容について、自らの保育実践を振り返り、自己評価を行いましたので、その結果を以下の通り公表いたします。

また、本自己評価の結果を踏まえ、今後も更なる専門性の向上や保育実践の改善に努め、より一層質の高い保育の実践を目指してまいります。

評価方法		
保育士等（全職員）の自己評価	評価期間	2026年1月5日（月）～1月30日（金）
	実施方法	全職員に自己評価について趣旨を説明し自己評価を実施した。
保育施設の評価	評価日	2026年2月13日（金）
	実施方法	話し合いにより職場全体で共有し、保育施設の課題を明確化し、改善策を検討した。

項目ごとの評価	
保育理念	「おもいっきり遊ぶ、おもいっきり学ぶ」の保育理念に則り子どもたちが豊かな体験をできるように取り組んだ。また子どもへの理解を大切にしながら援助した。
子どもの発達援助	職員間で定期的に話し合う場を設け、子ども一人ひとりの発達に応じた援助を職員全員が同じように行なえるよう努めた。
保護者に対する支援	連絡帳の活用だけでなく、送迎の際に日々の子どもの様子を保護者に伝え、子どもの成長をともに喜びあい、保護者の想いに寄り添った援助を心がけ、信頼関係の構築に努めた。
保育を支える組織的基盤	園内研修を毎月実施し、職員全体で学びあう場を設けた。また公開保育等を通して職員全体で気づきを共有し、さらなる質の向上を目指した。

総評
保育計画をもとに日々の子どもの発達に合わせた保育を柔軟に行った。 職員間での話し合いを密に行いながら日々の保育を振り返り、改善へと繋げていくことができた。 また、食育活動では「旬の野菜」をテーマに、様々な食材に興味を示しながら楽しく食べることができるような内容を考え実践した。引き続き、食に興味を持つことのできる子どもたちの姿を大切にしながら食育活動を行っていきたい。 次年度に向けては、発達に応じた遊びをさらに充実させていきたい。